

(令和5年度補正) 令和6年度地域少子化対策重点推進事業費補助金 実施計画書 (市町村分) 個票

市町村名	韮崎市
本事業の担当部局名	デジタル戦略課 地域戦略担当

事業メニュー		地域結婚支援重点推進事業			
区分		一般メニュー			
関連事業メニュー		1_1_2 結婚希望者の出会いの機会づくりを目的としたイベント・スキルアップセミナー			
個別事業名		婚活者支援事業		新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日		事業開始年度	平成 29 年度
対象経費支出予定額 ※(注)1		330,000 円			
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け ※(注)2		(これまでの少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題) ※全事業共通 日本の出生数の減少は、予想を上回るスピードで進んでおり、韮崎市(以下「本市」という。)も例外ではなく、2021(令和3)年度の出生数は129人、婚姻件数は2020(令和2)年度に85組と最少の水準となっている。この背景には、経済的な不安定さや出会いの機会の減少、仕事と家庭の両立の難しさなど、個人の結婚・出産・子育ての希望の実現を阻む要因が複雑に絡み合っている。そのため、出会い、結婚、出産、子育てに対し切れ目のない支援により、個々人の希望がかなう社会環境の実現を図るため、社会のあらゆる分野で子どもの幸せを優先に育む地域づくりに取り組む。 (当年度の少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け) ＜当年度の少子化対策の全体像＞ ※全事業共通 「韮崎市デジタル田園都市構想総合戦略」の中で「【ひと】結婚・出産・子育てするなら「韮崎市」」を基本目標にかかげ、本市の合計特殊出生率の数値目標を1.38とし、総合的な取り組みを進めているところである。 目標の実現には5つの基本的方向を掲げている。 1. 婚活、結婚の応援 2. 出産支援 3. 切れ目のない子育て応援 4. 子育て応援(遊び場・教育) 5. 切れ目のない子育て支援(助成関係) ＜本個別事業の位置付け＞ 本事業は上記基本的方向1の中で展開されている。 婚活者支援事業は、他自治体との連携による独身男女の出会いの場の創出や結婚に対する支援などを通して、出会いや結婚を望む者に対するきっかけづくりに取り組む。また、結婚を希望する男女のために婚活・婚活セミナー等を開催し、異性間交流が円滑に行われるための支援・フォローアップを行う。 (過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)) 本制度を広報・HP上で周知を続け、市のSNSを利用し更なる周知を図る。			
個	番号	項目	内容	ステップアップ	KPI設定
	1	婚活セミナー・婚活イベントおよび友活の企画・運営	本市および近隣地域それぞれの特色・魅力を活かした体験をテーマにした対面イベントを実施する。(1回実施予定) イベント開催詳細決定後、速やかに本市と連携市の広報や各SNSで周知を図り、参加者の募集を円滑に行う。 (イベントの内容) ・婚活の心構えや好印象につながる服装のコーディネートに関する事前セミナーを予定 ・グループでの体験をテーマにした活動を実施し、交流を深める (参加予定人数) ・スキルアップセミナー 30名 × 1回 ・体験型イベント 30名 × 1回 (イベントと有機的に連携する2つ以上の取組) イベント参加者の8割程度がいずれの取組もに参加・活用することで全体として高い効果が見込まれるイベントにしていく。 ○スキルアップセミナー ・「①男性向け」と「②女性向け」を行い、婚活全般における心構えやイベント参加指南等を講師から学び、学んだ内容をイベントや以降の婚活に役立ててもらう。 ○ボランティア等による相談・支援 県内のボランティア等による事前または事後のフォローを行う。	○	○

別事業の内容
※(注)3

2				
3				
【次年度以降に向けた事業の方向性】				
イベント参加者に引き続き市のおすすめスポット紹介などを行う。また、市内の観光業など企業とタイアップし、デートコースの定着や市のイメージアップを図ることで若者の成婚や移住定住へ繋げていく。				
【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】				

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値	現状値
	自然増減数		人	13	-
参考指標 ※(注)5 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績	
	合計特殊出生率			1.21	
	婚姻件数		件	97	
	婚姻率			3.4	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目		単位	目標値	現状値
	事業内容番号	項目			
	(アウトプット)				
	1	スキルアップセミナー参加者数(定員30名)	人	24	39
	2	イベント参加者数(定員30名)	人	24	39
	3	募集定員数に対する参加者数の割合	%	80	130
	(アウトカム)				
	1	イベントにおけるカップル成立数	%	10	11
	2	カップル成立率(カップル成立者数/参加者数)	組	33	56
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	甲斐市、北杜市と連携して開催することで、それぞれの特徴や魅力を生かした出会いを提供する。				
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	市内観光施設や企業、商工会などにイベントチラシを配布し、市内外問わず参加募集周知を行う。				

(注)

1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。

2「自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け」には、次の①～③を記載すること。ただし、結婚新生活支援事業において、③は記載不要。

①これまでの少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題

②当年度の少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け

③過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)

3「個別事業の内容」には、本個別事業の具体的内容を記載すること。

※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること(結婚新生活支援事業においては記載不要)。

※事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること(結婚新生活支援事業においては記載不要)。

4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、自治体の少子化対策全体のKPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和6年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施すること。

5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率を記載すること。

6「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、自治体における少子化対策の全体像の中での本個別事業の位置付けを踏まえ、KPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体において効果検証を実施すること。

※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。

※結婚支援センター事業を実施する場合は、参考として直近年度の「会員登録数」「引き合わせ成立者数」「カップル成立組数」「成婚数」を記載すること。

7「他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方策」には、本個別事業を他の都道府県や市町村と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載すること。

8「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入すること。